

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	療育センターあづみの			
○保護者評価実施期間	2026年1月5日 ~ 2026年1月23日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	2026年1月5日 ~ 2026年1月23日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の特性に合わせた小グループがつくれる。	児童同士の相性や特性でグループ編成をしている。	次年度からは放課後デイの職員体制が充実してくるので受入れも柔軟にしていこう。
2	親子療育から持ち上がる児童も多いので成長が分かりやすい。	保護者の方々になるべくお迎え時は施設内に入ってきていただき、話ができるようにしている。	放課後デイからご利用のご家庭にも声をかけ、気軽に中に入り話せるようにしたい。
3	建物が広いので子どもの状態に応じた居場所が作りやすい。	気分の良くない時など居場所を分けている。	個々につけるスタッフの充実を図っている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後デイのみ働けるパートさんが集まりにくい。	短時間なため仕事として成り立ちにくい。	市の広報や地域の大学等へ働きかけていく。
2	建物の構造上、遊ぶ場所が多く目の行き届きにくさがある。	特性に合わせた児童に対応するスタッフ数の合わない時がある。	お子様の人数が少ない日でも目の行き届く人数配置やスタッフ同士の声掛けを徹底していく。
3	外遊びの遊具が少ない。	道路側に開閉可能なフェンスがあると良い。	基本的には車に乗るまでは保護者と手をつなぐなどの約束を再確認する。